

意見交換会報告書

令和5年11月11日、12日開催 国立市議会意見交換会in農業まつり				
開催日時	令和5年11月11日（土） 午後0時00分から午後2時00分			
開催場所	第46回国立市農業まつり会場（市役所 1階 市民ロビー）			
出席議員	石井 めぐみ	中谷 絢子	青木 健	上村 和子
	小川 宏美	中川 貴大	大谷 俊樹	矢部 新
	稗田 美菜子	山口 智之	高柳 貴美代	住友 珠美
	藤田 貴裕	香西 貴弘		
	代 表 者	石井 めぐみ 広聴委員長	司 会 者	—
報 告 者	中谷 絢子 広聴副委員長	記 録 者	全出席議員	
参加人数	来 場 者	17名	意見件数	15件
報告内容	<p>【意見交換会の概要】 国立市広報掲示板、市内50カ所に全議員で分担しチラシ掲示 「2023国立市議会 意見交換会in農業まつり」 掲示許可期間 10月30日～11月13日</p> <p>当日：石井めぐみ委員長の挨拶、意見の取り扱いについての説明の後、3つのテーブルに分かれて市民からの意見を伺った。</p> <p>分担内容 ① トートバッグに、意見交換会チラシ折込ポケットティッシュを用意して農業まつりにお越しの市民の方に配布しながら意見をお寄せいただく ② ロビーにて市民対応（ご意見カード記入）</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立学園と一橋大学の間の道の車のスピードが速くて怖いです。ゆっくり走ってもらえると安心して通ることができます。 ・中央線高架化の有効活用について。他の駅周辺では、活性化や住んでいる人の利便性を考えた商店街などで整備されていますが、国立エリアは全く手つかずの期間が長く続いた後、企業の事務所になってしまっています。 周辺に住んでいるものとしては、全く残念でなりません。 もしJRの持ち物だったとしても、国立市からの働きかけにより、よりよい街づくりに勤しむ必要があったのではないのでしょうか。 ・コーラスの場所とり（南プラザ）キャンセルに予約をした人の印が必要で3往復した。（①申込用紙②キャンセルに行った方の印③予約した方の印）裏面の注意事項には必要項目に印鑑としかない。申込用紙・キャンセル方法の見直しをしてほしい。 ・福祉会館はエレベーターが工事中 ・くにおこ経路 西のぶどう園→中防災→富士見通りに入るバス停が欲しい。バス停を変えてほしい。 ・一橋大が広域避難所になっているのに、施錠されているのはどうなのか。とても淋しい。 ・道の狭さ（富士見通り）樹木がスマイルの所、個人宅の所で手を痛めてしまった。 ・高齢者の働く場所が少ない。年齢制限を一律に設けるのはどうか。 ・PFASについて 1. 都が行っているのかわからないが、調査（横田基地が中心）の進捗状況は。 2. 国立市の公共施設では井戸水をつかってないか（立川は柴崎プールで使用） 3. 子どもたちには衛生的で美味しい飲み水を提供していきたい。市の取組は。 ・矢川団地のガードレール内の空間を駐車場に一部開放してほしい。年末年始、お盆だけでも、親戚が来る時だけでも駐車場に！！ ・青柳っこでシルバーパスを使えるようにしてほしい。またルートの中に矢川団地を増やしてほしい。高齢者が多いので交通不便地域の解消を ・市議会議員の人はもうちょっと市民のプラスになることを考えること。聞くチャンスを作ること。 ・下町のような近所付き合いをしていくべき。 ・市のケースワーカーは行き届いている。頑張っていて素晴らしい。 			

- ・いただきますの森で今年できた小麦35kg →製粉は国立ではできないので世田谷でもらった。環境フェスタではそれをタコスの皮にした。完売。500円で関わった人たちが買い取った。残りは来年1月の収穫祭でピザにする。今のところは法人化しないと受託できないので、指定管理が受けられるような体制をつくる。これから大豆、小豆が取れる。周りの農業をやっている人たちとつながっていけたら。例えば”にいだんご”をいただきますの森でできた小麦粉でつくれたら。そうやって谷保の原風景を取り戻していきたい。そのバックアップを応援してください。
 - ・市内の公園（私が毎日目にするのは谷保第6公園）で毎晩騒いでごみを放置していく若者がいます。何度も警察に通報し、騒いでいる時は、一時的に解散させられているが、ごみの放置はおさまりません。監視カメラの設置を提案します。
 - ・石神道の甲州街道側入口の停止線が見づらい。停止位置から車が並んでしまうので何らかの方法が考えられないか。
 - ・都営の団地あたり（富士見台4）の道路の雑草が気になる。草の中にタバコの吸い殻を捨てる人もいる。市の担当者には何度も伝えたが、順番にということではなかなかやってもらえない。盲導犬をつれている人も歩きにくそうに感じる。
 - ・市の施設のIT化を進めてほしい。公民館の申し込みなどが、未だにその場に行って並んで書かなくてははいけない。高齢者がパソコンを使えないと思うのは間違い！！（私は80才だが、オンラインが便利！）東久留米市では、市内のサークルの一覧などがWEB上にあり情報を見ることができた。
 - ・南武線の立体交差化には反対しないが、工事中の市民の安全を何よりも優先してほしい。
 - ・車道と人が歩く道を分けて整備してほしい。
 - ・18才以上の障がい児の放課後の居場所がない。作業所は16時で終わってしまうところが多く、親が働いていると子どもの預け場所がない。障がい児の娘が、仕事をつづけられるようにしてほしい。預け場所までの移動を手伝ってくれる人もいない。※移動支援を自分で探さなければいけないが難しい！！
 - ・都営団地の（さくら通りの西側）の赤白のガードレールが何のためにあるのかわからない
- 切れ目がないので、災害時に逃げるできないといつも心配している。
- ・小学校（6小）の近くの公園の掃除をしている人（仕事で）が休憩中にタバコを吸っている。子どもの近くでタバコを吸わないでほしい。

【意見交換会の集約】

全てのご意見を担当委員会へ振分

国立市議会議長 様

令和5年 12月 25日

報告者 広聴副委員長 中谷 絢子

意見交換会報告書

令和5年11月11日、12日開催 国立市議会意見交換会in農業まつり				
開催日時	令和5年11月12日（日） 午後0時00分から午後2時00分			
開催場所	第46回国立市農業まつり会場（市役所 1階 市民ロビー）			
出席議員	石井 めぐみ	中谷 絢子	青木 淳子	望月 健一
	中川 貴大	藤江 竜三	矢部 新	古濱 薫
	稗田 美菜子	関口 博	藤田 貴裕	香西 貴弘
	石井 伸之			
	代表者	石井 めぐみ 広聴委員長	司会者	—
報告者	石井 めぐみ 広聴委員長	記録者	全出席議員	
参加人数	来場者	11名	意見件数	24件
報告内容	<p>【意見交換会の概要】 石井めぐみ広聴委員長の挨拶の後、3ヶ所のテーブルに分かれて市民のみなさまから自由なご意見を伺った。ご意見カードを持って屋外に出向き、農業まつりにお越しの市民の方からも、ご意見をいただいた。折り込みチラシとポケットティッシュを配布して、意見交換の宣伝を行った。 市議会だよりに掲載したご意見カードの回収を行った。</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立市には満足しているが、支援学級の支援員さんの増員をしてほしい ・谷保駅のバスを増やしてほしい。 ・議員定数が多い。 ・1小周辺、市内各地には暗い場所が多く、登下校が危険で心配している。 ・国立に引っ越してきて、保育園の申込中。定員の削減が生じているのではないか。年1回しか転入ができないのが不親切。2人子どもがいると同じ園に入れたいと娘の思いがある。 ・青柳シルバーパス路線が来なくなった。立川のくるりんバス利用（20分おき、夜20時まであり）。芸小ホール→青柳団地（PM4:25発しかない！） ・介護保険、毎回保険料を払っているが、どのような使われ方をされているのか。 ・障がい者年金の額が、30年間変わっていなかった。国へ要望を出してほしい。 ・谷保の企業が多く立地する地域にバスを増やしてほしい ・学童の一人あたりの面積について。現実問題として一人あたりの面積を増やせないか。もう1部屋ほしい。 ・学童の環境整備が必要。部屋が狭く、少ない。全入制度をとっているのに、しょうがいの有無などによって学童での空間がくるしい子どももいる。少し逃げ場があったり、別の部屋があるといい。（学童の環境が嫌でやめてしまう人もいる。） 放課後こそインクルーシブを進めてほしい。（生活の場は地域なので学童こそインクルーシブであるべき。）学童としても部屋を増やしてほしい。 ・小中学校の家庭と子どもの支援員さんの賃金が10月改定の最低賃金を割ってしまっている。2022年も同じことが起きたが、2023年もまた起きている。すぐに改善していただきたい。 ・避難所で個人で使える懐中電灯が少ないので、災害時でも安心して暮らせることのできる備蓄が必要ではないか。 ・聴覚しょうがいのある方より。買い物など市内で活動する時に手話通訳者がいなくて困る。地域のお店などで手話通訳者の方がいると安心して買い物ができる。 ・住民票を取得するとき、市役所と北市民プラザで金額が異なったが説明がなかったので説明してほしい。手話通訳者の北市民プラザなどにも派遣してほしい。 ・どこでも手話通訳が使えるようにしてほしい。 ・敬老大会、あたりはずれがあったのが大変不快であった。私ははずれてしまい入れなかった。改善してほしい。 			

・依存症の会代表の方

>目に見えないことの不安（コロナやインフルエンザなどと同じ依存症も）
>パチンコパチスロたまに競馬18才から20年間4千万費やした。38から断ち。お父さまアル中、中学生から連れていかれてた。（ギャンブル、アル中）
>大学サークルの事件などもさそわれるとことわれないとかあるんだろうな
>インターネットカジノ、オンラインカジノの問題、際限なく注ぎ込んでしまう
>年間自死数2万8千人の問題、死んでも解決しない。
>「輪かちあい」「ここから」活動している。
>保健所のカウンセラー（精神福祉士？）
>13年間で3万人会ってきた。1年ギャンブル断ちできる人は300人。10年ギャンブルギャンブル断ちできる人は50人。
>ふくふく窓口へヘルプ出すのは当事者にとってスカイツリーから飛び降りるくらいすごいこと、恥ずかしいこと。
>継続するには仲間が必要。
>手話言語条例制定を見て、目に見えるものは支援して目に見えない（困り）は支援しないのかなあと感じてしまった。そんなつもりはないのだろうけど。
>ヘルプカード（紙状の）「国立市」とあるので職員と間違われてしまう。改善できる？

・国立南口のマクドナルドの横の自転車が危ないです。ブランコ通りの富士そばの横の自転車が駐輪禁止になっているが、自転車が置いてある。ベビーカー通るときに危ない。

・矢川3丁目（国立第六小学校入口交差点）に、通学時間帯に子どもたちが留まっているが、狭い道路（4m幅）に車が入ってくる。車の進入を制限するか、子どもたちが車に気付くようミラーをつけていただきたい。

・ママ下湧水を下るところの階段が木でできていて、割れているところがある。高さがバラバラなので、歩くリズムが合わず、高齢者にとって昇りにくい。犬の散歩コースなので、危険！！

・南武線の立体交差化に伴い、谷保駅が取り残される。東口にスマート改札口を作ってほしい。（団地も新しくなり、東側の人口が増えると思われる）北口、南口ではなく、北口（入学口）、南口（合格口）にするといいのでは？谷保駅周辺を盛り上げる仕掛けをしてほしい。

・インクルーシブ教育を応援してしている。先日NHK TVで放映されていた学校の取り組みを見て、是非国立市に於いても楽しみに応援します。（フルではないです）

・病児病後児保育について。働き始めてからの事前登録が平日昼間等、調整が難しい。そもそも利用者が少ないような事があれば、対応してもらえればありがたかった。（事前登録時に人が多いようには見えなかった。）利用者が少ない現実があるなら、制度に利用しにくい点があるからでは。

・しょうがい者センターの前の横断歩道の側溝に段差があり車椅子が乗り上げるのに衝撃がある。直してほしい。

・南部地域の貴重な風景を残してほしい。

・URはリノベしてほしい。

・小1の壁、小学校にくるとき不安がある。

・【現状】国立駅周辺は路上喫煙等禁止区域に指定されているが、一橋大学北側道路では喫煙者やタバコのポイ捨てをよく見かける。今年の天下市では禁止区域にかかわらず喫煙所が設置されていた。道にも生垣にもすいがらがあった。【要望】道路にだれが見てもすぐにわかるような禁煙マークを大きく印刷してほしい。今のものは文字も小さくすれて見えづらいのかも。シンプルに禁煙マークをマンホールと同じくらい大きくした方が見映えもよく、気が付きやすい。道路の角やパーキングのところは特に禁煙マークをつけてほしい。来年からの天下市では禁止区域に喫煙所は不要。矛盾していませんか？市条例とは？

・国立市は今年の敬老の日に誰でも平等にしてもらいたいです。アンケートで出席か欠席のどちらかをと手紙が来ました。私は出席をしたいと書いて出しましたが落選と通知が来たときは本当がっかりしました。あの様な選び方には納得がいきません。人は皆平等だと思いますが、如何なものですか？老人は来年は生きていないかもしれません。せめて出席したい人には、良い返事が来る事を願っています。

・数年前からネズミが増え、我家の天井裏に来て、大変困っています。富士見台1丁目商業地区なので、しょうがないかもしれません。防塞や粘着板や忌避剤、ダニ被害、業者に消毒してもらったり、様々なことをしました。ペストコントロール協会から「当事者さんが対策しても限界があります。結局の所行政が動かないとダメです」との事。9月のラジオニュースで23区のどこかで、飲食店のゴミも荒すので、区が独自でねずみ生態調査を3年かけて行うそうです。歴史を見てもねずみはとても恐いです。世界でペスト菌が大流行したり、戦争では兵器として使われたりしました。現代はそこまでには至らなくても、不衛生です。まだキズが浅いうちに市を上げて、対策をお願い致します。

【意見交換会の集約】

農業まつりでの意見交換会が浸透してきたのか、開始時間前に来ている方や並んでテーブルが開くのを待つ方もいらっしゃいました。また、この日のためにお手紙に思いを認めて持参された方もいて、一人ひとりのご意見をじっくり伺う機会にもなりました。記入したご意見カードは、一般質問などでも活用できるように、全ての議員が閲覧できるよう取り計らいました。

国立市議会議長 様

令和5年 12月 25日

報告者 広聴委員長 石井めぐみ